

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

		事業番号	0110/100575/06/01	事業の種類	4	
年度	19	事務事業名	ボランティア活動推進事業	作成日	平成21年1月20日	
予算事業名	コミュニティ推進事業		担当部課名	まちづくり推進室		
政策名	計画推進のために		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
施策名	市民参加のまちづくり					
根拠法規及び関連法規						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民				
	誰(何)を対象として	相生ココロクラブ				
	意図(どのような状態にしたいのか)	ココロクラブの活動をサポートすることで、ボランティア活動の推進とまちの美観向上を図る。				

2 事業の概要 Do

実施の概要		高取峠美化活動、花壇植栽管理 公的イベントへの協力				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	活動回数	回数	25	28	29	28

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
	主幹以下職員	0.200	0.150	75.0	0.050	33.3	0.100	200.0	
	臨時職員			-	0.100	100.0	0.195	195.0	
支出内訳	人件費	2,733,808	2,003,334	73.3	1,428,812	71.3	2,079,849	145.6	
	事業費	421,907	751,163	178.0	5,200	0.7	49,810	957.9	
	合計	3,155,715	2,754,497	87.3	1,434,012	52.1	2,129,659	148.5	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,155,715	2,754,497	87.3	1,434,012	52.1	2,129,659	148.5	
	合計	3,155,715	2,754,497	87.3	1,434,012	52.1	2,129,659	148.5	

4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)		活動回数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
回数	目標	25	27	108.0	26	96.3	28	107.7	
	実績	25	28	112.0	29	103.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

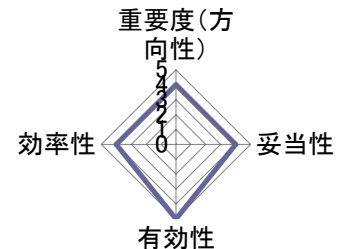
指標名1		活動1回あたりに要するコスト							
指標説明(式)		事業費/活動回数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
円	実績	98,375	98,375	100.0	49,449	50.3	76,059	153.8	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	ボランティア活動の先導的役割を期待できる。	4	4
	市民ニーズ	公民館等の公的施設や公的イベントからの協力要請は年々増加している。		
有効性	成果目標(改善)達成度	活動回数は増加しており成果もあがっている。	4	5
	市民サービス	活動の年数の増加とともに、活動内容の充実が図られている。		
効率性	コストの節減	活動1回あたりのコストは50.2%削減できた。	4	4
	手段の最適性	市と協働した活動回数、方法等は現状でよい		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市民ニーズ	行政等各方面からの協力養成が増加することは、クラブにとっては評価すべきことだが、増えすぎると、却って負担となり活動意欲を損なうこととなる。うまくバランスを取る必要あり。



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市民ニーズ	自主活動以外の(協力要請)事業については、メンバーの自主性を尊重しながら、その可否についてよく検討を行ったうえで方針を決定する。
H19→H20予算反映額		

(2) 19年度の実施方針

活動方針は基本的に従来どおりであるが、高取峠の道路清掃時等、活動時の安全性確保について、これまで以上に留意する。

検討の有無	—
総合指標	23